

かけがえのない地域の自然環境を守り伝える活動

南三陸少年少女自然調査隊

【住所】〒986-0781 宮城県本吉郡南三陸町戸倉沖田69-2 南三陸町自然環境活用センター 【TEL】0226-25-9703

【URL】<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/8,0,111,419.html> (南三陸町自然環境活用センターホームページ内)

活動概要

南三陸少年少女自然調査隊は、南三陸町の志津川湾がラムサール条約湿地に登録されたことをきっかけに町内の小・中学生で結成されたエコクラブ。南三陸町の海、山、里、文化・歴史の魅力や価値を自分たちで調査し、伝える取り組みを通して、ラムサール条約の目指す自然の恵みの保全とワイルドユースへの貢献を目指している。特に南三陸沿岸では、東日本大震災後の大規模な復旧工事や近年の海水温の上昇などから、沿岸域の海洋環境は大きな変化の最中にある。変化の現状を知り、具体的なアクションに結びつけるために、子ども達自身の手による、環境や生物のモニタリング調査を実施し、情報発信する活動を継続している。また、一年間の活動をまとめた壁新聞を作成し、調査の結果や町の魅力を町内外へ向け情報発信している。



海岸での調査活動後の集合写真

緩和・適応分野



一年の活動をまとめた壁新聞「海の森へようこそ!」(令和元年度作成)